

「京都市エネルギー政策推進のための戦略」に関する市民意見募集の結果について

1 募集期間

平成25年11月15日（金）～12月16日（月）

2 御意見数

御意見者数 149名・団体, 御意見総数 372件

3 御意見をいただいた方の属性

(1) 住所

京都市	京都市以外	不明
98名	26名	25名

(2) 年齢別

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	団体	不明
10名	35名	33名	21名	18名	7名	2名	5団体	18名

(3) 性別

男性	女性	団体	不明
96名	35名	5団体	13名

4 御意見の内訳

意見区分	意見数
1 全般について	56件
2 基本的な考え方について	74件
3 「原子力発電に依存しない持続可能なエネルギー社会」に向けた京都の姿について	3件
4 目標設定について	21件
5 省エネルギーの推進について	75件
6 再生可能エネルギーの普及拡大について	64件
7 スマートシティの構築について	5件
8 グリーンイノベーションの創出について	8件
9 率先実行取組について	6件
10 推進体制等について	23件
11 その他の御意見	37件
合計	372件

5 御意見の要旨と御意見に対する本市の考え方

別紙

## 6 御意見の戦略への主な反映について

### ○本文 第1章 基本的な考え方 トピックス (6 ページ)

エネルギー政策を推進することによる「生活の質(QOL)」の向上についての具体例を記載しました。

### ○本文 第3章 エネルギー施策推進の方向性(18 ページ)

#### (概要版) 第3章 エネルギー施策推進の方向性 (4 ページ)

「原子力発電に依存しない持続可能なエネルギー社会」に向けた京都の姿」の箇所に、「高断熱、高効率給湯、高効率空調、コージェネレーション、ヒートポンプといった高効率機器の導入などにより省エネルギー性能が高まっています。」の文言を記載しました。

### ○本文 第3章 エネルギー施策推進の方向性 (20, 21 ページ)

#### (概要版) 第3章 エネルギー施策推進の方向性 (5, 6 ページ)

「2 目標設定について」の箇所に、省エネルギーの目標設定の考え方として「本戦略に掲げるリーディングプロジェクト等の取組を前提に、国の中央環境審議会の報告（「2013 年以降の対策・施策に関する報告書」）の対策の現状及び将来見通し等を、本市の産業構造やエネルギー消費の状況に適用して試算しました。なお、部門別には、業務部門▲5.0%、家庭部門▲6.0%、運輸部門▲4.8%、産業部門▲0.8%の想定となっています。」の文言を記載しました。

また、再生可能エネルギーの目標設定の考え方として、「本戦略に掲げるリーディングプロジェクト等の取組を前提に試算しました。目標には、太陽光発電設備の発電出力 224 千 kW（うち住宅用太陽光発電設備の設置戸数 25,000 戸）、その他の再生可能エネルギー導入量 888TJ を見込んでいます。」の文言を記載しました。

### ○本文 第3章 エネルギー施策推進の方向性(23 ページ)

#### ア 施策推進の方向性

「a 家庭における省エネルギーライフの定着と住宅ストックの良質化」の箇所に、「伝統的な京町家の暮らしの知恵と現代の技術を融合した環境配慮住宅の普及促進をはじめとした、新築住宅の省エネ性能の向上の取組を通じて、環境に配慮した数世代にわたり住み継ぐことができる住宅を普及させていきます。」の文言を記載しました。

○本文 第3章 エネルギー施策推進の方向性 (24 ページ)

ア 施策推進の方向性

「d コージェネレーションシステム，LED 等の高効率機器の導入促進」の箇所に，「LED 等の高効率照明，高効率家電，ヒートポンプなど，高効率機器の導入促進を図ります。」の文言を記載しました。

○本文 第3章 エネルギー施策推進の方向性 (28 ページ)

リーディングプロジェクト「太陽エネルギーの普及拡大に向けた支援の継続」の箇所に，「更なる太陽エネルギーの普及に向け，京都の景観と調和した太陽エネルギーの利用拡大を進めるとともに，太陽光発電設備の導入支援を継続します。また，太陽熱利用についても需要拡大を図ります。」の文言を記載しました。

○本文 第3章 エネルギー施策推進の方向性

(概要版) 第3章 エネルギー施策推進の方向性

「目標設定について」(本文 20 ページ，概要版 5 ページ)の箇所の「特定事業者制度」及び「本市の主な率先実行取組」(本文 33 ページ，概要版 8 ページ)の箇所の「アセットマネジメント」についての注釈を記載しました。